

令和4年度 事業計画



令和3年7月28日（水）
「体育科教育の充実」



令和3年8月4日（水）
「いじめ・不登校・児童虐待への対応」
～ケース対応・教育相談の充実～



令和3年10月8日（金）
「幼保小連携と協働」



令和3年9月15日（水）
「一人一台端末活用の充実」

目 次

1 運営方針	1
2 教育研究センター執行体制	
(1) 機構図	2
(2) 業務分担	2
3 運営の重点並びに事業の概要	
(1) 調査・研究	3
(2) 研究グループリーダー及び研究グループ委員	4
(3) 研修講座	5
(4) 教育相談	5
(5) 教育情報の収集、整理、提供	5
(6) その他	5
(7) 令和4年度釧路教育研究センター研修講座	6
資 料 令和3年度 事業報告	
・ 研究紀要等の発行	9
・ 研修講座参加状況	10
・ 研修講座別参加人数	11
・ 教育相談状況	12
・ 釧路教育研究センター施設利用状況、 視聴覚機材及び教材の利用状況	13
・ 研究センター新聞記事	14

1 運営方針

釧路市及び北海道における教育目標と教育推進の重点の具現のため、今日的な教育課題について実践的な調査・研究を実施し、その研究成果を研究紀要の発行や研修講座の実施をとおして市内各校に広く発信していく。

また、G I G Aスクール構想実現により一人一台端末が整備され、各教科等により効果的な活用が求められることから、I C Tの活用を含めた総合的な研修機関としての機能を充実し、釧路市の教育振興のためにその役割を果たしていく。

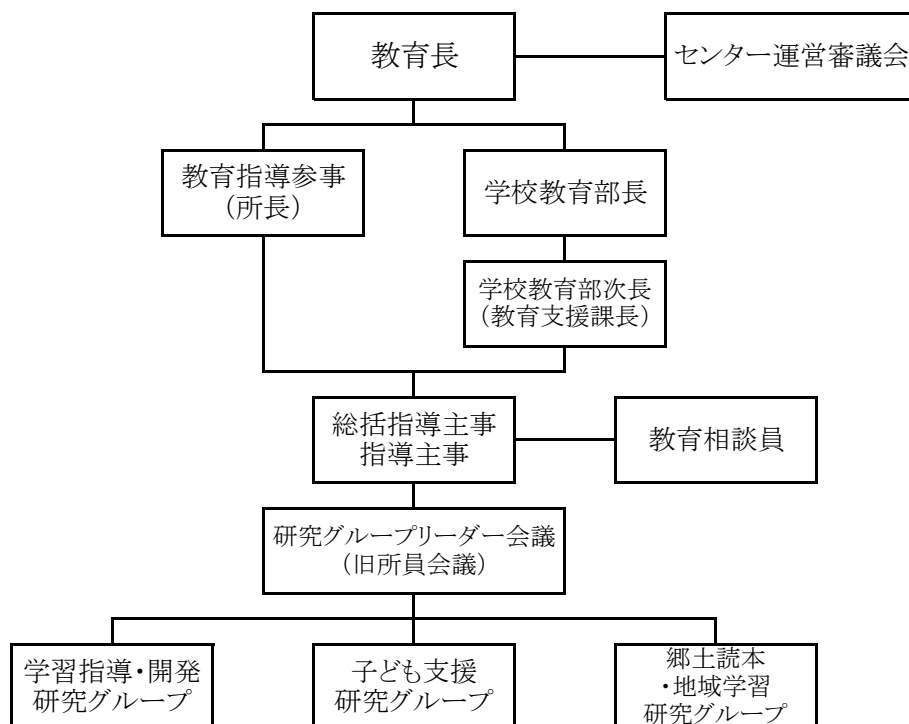
《事業推進の基本的事項》

釧路市教育委員会の教育行政方針や学校教育推進の指針に基づいて、本市における教育の振興・発展を図るための調査研究や研修事業を推進する。

- (1) 学校教育における今日的な課題に対応するため、専門的で、学校現場で生きる調査研究を通して教育活動を推進するとともに、研修講座を通して、教職員の資質向上及び教育実践の深化・高揚を図る。
- (2) 幼児・児童生徒の教育上の問題や悩み等について、本人・保護者及び教職員を対象に教育相談を実施し、他機関との連携を図りながらその解決を図る。
- (3) 視聴覚機器を含めたI C T機器の活用を図り、研究センターとしての機能を生かして、教職員の実践的教育研究の奨励・普及に努める。

2 教育研究センター執行体制

(1) 機構図



(2) 業務分担

職名	氏名	担当事務	備考
教育指導参事	大山 稔彦	総括・渉外	所長
総括指導主事	富田 直子	総括補佐	
指導主事	畠山 和彦	調査・研究の支援・助言	
	渡部 潤		
	吉岡 康一朗		
	関本 裕介		郷土読本・地域学習担当
	柴田 題寛		子ども支援研究担当
	佐藤 美里	リーダー研修・リーダー会議担当	学習指導・開発研究
研究グループ リーダー	主任 大場 公博 <small>(昭和小)</small>	調査・研究の推進	子ども支援研究担当
	副主任 北岡 知樹 <small>(大楽毛小)</small>	各研究グループの運営	郷土読本・地域学習担当
	早川 将光 <small>(景雲中)</small>	研修講座等の協力	学習指導・開発研究
教育相談員	小関 としみ	教育相談	会計年度職員
	武山 昇	貸室受付・準備・管理	

3 運営の重点及び事業の概要

(1) 調査・研究

ア 重点事項

- (ア) 教育の今日的課題を的確に把握し、その実践的・先導的な研究を通して課題解決にあたる。
- (イ) 効率的な研究体制を確立し、研修講座との関連においてその成果が実践的に生かされるようにする。

イ 調査研究概要

グループ	研 究 内 容	計 画	担 当	
			リーダー	委員
学習指導・開発	釧路市内各校における学習指導上の課題を踏まえ、授業時に活用できる教材や指導資料の作成を推進し、その活用実践例を蓄積することで、釧路における学習指導の工夫・改善を図り、その成果を発信する。	2か年計画	1名	4名 小-2 中-2
子ども支援	釧路市内各校における子ども支援に関する課題を踏まえ、いじめ、不登校等への対応、個に応じた指導の進め方等について調査、研究し、釧路市における子ども支援の在り方について実践を蓄積しその成果を発信する。	2か年計画	1名	6名 小-3 中-3
郷土読本・地域学習	関係機関と連携しながら、郷土読本『くしろ』の内容の検討を行うとともに、郷土読本を効果的に活用した授業の在り方についての研究に取り組む。	1か年計画	1名	4名 小-4

(2) 研究グループリーダー及び研究グループ委員

ア 研究グループリーダー

- ① 釧路市の様々な教育課題の解決と教員の指導力向上を図るため、実践的な調査・研究を実施するとともに、各研究グループの研究を推進し、市内各校へ発信する。

【業務内容】・各研究グループの運営、研究推進 ・研修講座の運営、協力
 ・所報、成果物の発行及び、教育情報の提供等
 ・毎週金曜日と研究グループ委員会が開催される火曜日に勤務し、時間は 17:30～19:00 とする。

- ② 必要に応じて、教員の指導力向上に向けた協議に参加し、その内容について各研究グループの活動に還元する。

職名	氏名	担当	所属校
主任	大場 公博	子ども支援研究グループ	昭和小学校
副主任	北岡 知樹	郷土読本・地域学習研究グループ	大楽毛小学校
	早川 将光	学習指導・開発研究グループ	景雲中学校

イ 研究グループ委員

釧路市の様々な教育課題の解決と教員の指導力向上を図るため、所属校での実践を活かしながら研究グループリーダーとともに研究グループの実践的研究を行う。

【業務内容】・研究グループの研究推進、成果物の発行・提供
 ・毎月2回勤務

■学習指導・開発研究グループ（4名）

氏名	所属校
中村 萌子	中央小学校
尾形 加奈子	芦野小学校

氏名	所属校
岡本 憲和	春採中学校
松永 悠佑	桜が丘中学校

■子ども支援研究グループ（6名）

氏名	所属校
石原 明香	青葉小学校
柴田 浩子	東雲小学校
三守 絢子	新陽小学校

氏名	所属校
齋藤 政人	幣舞中学校
竹岡 良太	景雲中学校
高橋 円	鳥取西中学校

■郷土読本・地域学習研究グループ（4名）

氏名	所属校
藤井 健史	城山小学校
目黒 翔子	鳥取小学校

氏名	所属校
坂本 優一	美原小学校
磯部 香里	興津小学校

(3) 研修講座

ア 重点目標

- ① 学校教育における今日的な課題や各学校が求める課題解決につながる教育内容や方法等について具体的に検討し、実践的指導力を高める講座を設定する。
- ② キャリアステージに応じた教員の主体的な研修ができるよう、授業改善や教科指導、学級経営等の講座を開催するとともに、教職員の積極的な参加を促し、資質向上を図る。
- ③ G I G Aスクール構想に係る一人一台端末が整備されたことにより、その効果的な活用方法について、実践的な研修を行う。
- ④ 校内研修の充実を目的としたサポート体制を充実し、各校の研究課題解決に向けた研修活動への援助・協力を行う。

イ 講座一覧（6～8ページ参照）

(4) 教育相談

ア 重点目標

教育上の問題や悩み等についての教育相談の充実に努める。

イ 事業の概要

- ① 幼児や小・中学校及び高等学校の児童生徒とその保護者を対象にした電話・メール相談や面接相談の実施
- ② 教育関係者を対象とした学校教育、学校経営、研究活動などについての相談活動の実施

(5) 教育情報の収集、整理、提供

ア 重点目標

教育研究・研修に関する情報を収集し、その提供を通して、各学校、研究機関・団体等との交流を図るとともに、調査・研究を円滑に推進する。

イ 事業の概要

- ① 教科用図書、教育資料・研究紀要等の収集、整理、保管、提供
- ② 教育情報の提供～「所報 釧路教育」の発行、配付及び教育情報の提供

(6) その他

ア 視聴覚教育

教育センター内のW i - F i環境を活用し、タブレット端末等 I C T機器の積極的活用を努める。

イ 関係機関との連携

関係機関・団体との連携を密にし、研修の充実と活性化に努める。

NO. 1

◎印：特別重点講座です。市内各学校は1名以上の参加をお願いします。
 ○印：小学校の重点講座です。市内の小学校、義務教育学校（前期課程）は1名以上の参加をお願いします。
 ●印：中学校の重点講座です。市内の中学校、義務教育学校（後期課程）は1名以上の参加をお願いします。

1	講座名	国語科教育の充実 ～マイスターの授業公開～			授業	研修目的
	期日	9月28日(水)	対象	小・中・高	○	
	協力	授業マイスター				
	会場	釧路市立芦野小学校				
2	講座名	算数科教育の充実 ～マイスターの授業公開～				授業
	期日	10月31日(月)	対象	小・中・高	○	
	協力	授業マイスター				
	会場	釧路市立昭和小学校				
3	講座名	理科教育の充実 ～マイスターの授業公開～				授業
	期日	9月27日(火)	対象	小・中・高	○	
	協力	授業マイスター				
	会場	釧路市立幣舞中学校				
4	講座名	数学科教育の充実Ⅰ ～マイスターの授業公開～				授業
	期日	7月15日(金)	対象	小・中・高	○	
	協力	授業マイスター				
	会場	釧路市立春採中学校				
5	講座名	数学科教育の充実Ⅱ ～マイスターの授業公開～				授業
	期日	11月30日(水)	対象	小・中・高	○	
	協力	授業マイスター				
	会場	釧路市立景雲中学校				
6	講座名	道徳科教育の充実 ～マイスターの授業公開～				授業
	期日	10月5日(水)	対象	小・中・高	○	
	協力	授業マイスター				
	会場	釧路市立青陵中学校				
7	講座名	外国語教育の充実				授業
	◎ 期日	10月13日(木)	対象	小・中・高	○	
	会場	釧路市立朝陽小学校				
8	講座名	体育科教育の充実				授業
	期日	8月1日(月)	対象	幼保認・小・中・高	—	
	会場	北海道教育大学釧路校体育館				
9	講座名	いじめ・不登校・児童虐待への対応 ～ケース対応・教育相談の充実～				授業
	◎ 期日	8月3日(水)	対象	幼保認・小・中・高	—	
	会場	生涯学習センターまなぼっと				

授業マイスターによる授業公開や研究協議を通して、各教科における課題について把握し、今求められている授業の在り方について研修を深める。

※異校種や専門教科以外の授業を参観してみましよう。

外国語科の授業公開、研究協議等を通して、外国語科における指導と校種間連携の在り方について研修を深める。

小学校体育科における指導方法について、実技を通しての研修を深め、体育科の実践的指導力の向上を図る。

いじめ・不登校・児童虐待等、生徒指導上の諸問題の解決に向けた説明や協議、演習を通して、教育相談や組織的に対応する実践力の向上を図る。

NO. 2

◎印：特別重点講座です。市内各学校は1名以上の参加をお願いします。
 ○印：小学校の重点講座です。市内の小学校、義務教育学校（前期課程）は1名以上の参加をお願いします。
 ●印：中学校の重点講座です。市内の中学校、義務教育学校（後期課程）は1名以上の参加をお願いします。

10	○	講座名	幼保小連携と協働			授業 ○	研修目的	小学校低学年の授業参観を通して、子供の実態交流を行い、幼児教育と学校教育の接続の在り方について考える。	
		期日	8月25日(木)	対象	幼保認・小・中				
		会場	釧路市立清明小学校						
11	小・中研修担当	講座名	校内研修の充実			授業 —	研修目的	秋田県大館市の小・中学校における校内研修の取組の説明や、各校の校内研修の取組を交流することを通して、釧路市全体の校内研修の充実を図る。	
		期日	調整中	対象	小・中				
		会場	釧路教育研究センター						
12	採用2年目	講座名	釧路市の教育～採用2年目研修会～			授業 —	研修目的	釧路市における学校教育の現状に係る説明を通して、釧路市の課題や今後の教育活動の在り方について理解を深める。また、市内の教育関連施設の活用に関する説明や演習等を通して、釧路市教員としての意識と資質の向上を図る。	
		期日	7月8日(金)	対象	小・中				
		協力	釧路市立博物館学芸員 他						
		会場	釧路市立博物館						
13		講座名	特別支援教育の充実Ⅰ～コーディネーター研修会～ 特別支援教育コーディネーターブロック会議との共催			授業 —	研修目的	特別支援教育コーディネーターブロック会議における各校の現状や課題解決に向けた方策の交流や特別支援教育コーディネーターについての講話・情報提供等を通して、学校全体で取り組む特別支援教育についての研修を深める。	
		期日	5月12日(木)	対象	小・中				
		会場	釧路教育研究センター						
14		講座名	特別支援教育の充実Ⅱ			授業 —	研修目的	特別支援教育における授業づくりや指導の在り方についての研修を深める。	
		期日	9月30日(金)	対象	幼保認・小・中・高				
		会場	生涯学習センターまなぼっと						
15		講座名	多様な性の理解研修			授業 —	研修目的	性に関する児童生徒の実態についての説明や多様な性に関する講話を通して、一人一人の個性を尊重した性教育の在り方の研修を深める。	
		期日	10月6日(木)	対象	幼保認・小・中・高				
		会場	釧路教育研究センター(または、オンライン可)						
16		講座名	実技研修「書道指導」の充実			授業 —	研修目的	書道指導の基礎的な能力や豊かな情操を養うための指導力の向上を目指し、授業において活用できる技法等について学ぶ。	
		期日	7月29日(金)	対象	幼保認・小・中・高				
		会場	釧路市立芦野小学校						
17		講座名	エネルギー教育の充実			授業 ○	研修目的	今日的な教育課題であるエネルギー教育に関する授業公開、研究協議等を通して、子供たちがエネルギー問題について深く理解し自ら考え、必要な行動がとれるような素地が形成される方法についての研修を深める。	
		期日	10月11日(火)	対象	小・中・高				
		協力	北海道エネルギー環境教育研究委員会						
		会場	釧路市立愛国小学校						
18	○	講座名	公開研に行こう ～釧路市立青葉小学校公開研究会～ 令和3・4年度釧路市教育委員会研究指定校			授業 ○	研修目的	「『主体的で対話的で深い学び』の実現にむけた授業改善～自ら考え共に学び考えを深める授業デザイン～」をテーマに、授業公開や研究協議を通して研修を深める。 ※市内小学校は青葉小学校、芦野小学校どちらかの公開研究会に1名以上の参加をお願いします。	
		期日	10月27日(木)	対象	幼保認・小・中・高				
		会場	釧路市立青葉小学校						

NO. 3

- ◎印：特別重点講座です。市内各学校は1名以上の参加をお願いします。
 ○印：小学校の重点講座です。市内の小学校、義務教育学校（前期課程）は1名以上の参加をお願いします。
 ●印：中学校の重点講座です。市内の中学校、義務教育学校（後期課程）は1名以上の参加をお願いします。

19	○	講座名	公開研に行こう ～釧路市立芦野小学校公開研究会～ 令和3・4年度釧路市教育委員会研究指定校		授業 ○	研修目的 「学ぶ価値に気づいて、主体的に取り組み、学び合う子どもの育成～算数科における問題解決の授業を通して～」をテーマに授業公開や研究協議を通して研修を深める。 ※市内小学校は青葉小学校、芦野小学校どちらかの公開研究会に1名以上の参加をお願いします。	
		期日	11月4日(金)	対象			幼保認・小・中・高
		会場	釧路市立芦野小学校				
20	●	講座名	公開研に行こう ～釧路市立北中学校公開研究会～ 令和3・4年度釧路市教育委員会研究指定校		授業 ○	研修目的 「自らの考えを持ち、表現できる生徒の育成～主体的・対話的な学習活動の工夫を通して～」をテーマに、授業公開や研究協議を通して研修を深める。	
		期日	10月21日(金)	対象			幼保認・小・中・高
		会場	釧路市立北中学校				
21		講座名	公開研に行こう ～釧路市立愛国小学校自主公開研究会～		授業 ○	研修目的 「主体的に自分の考えを広げ、深めることのできる児童の育成～道筋を立てて考え、伝え合う国語科の授業づくり～」をテーマに、授業公開や研究協議を通して研修を深める。	
		期日	12月2日(金)	対象			幼保認・小・中・高
		会場	釧路市立愛国小学校				
22		講座名	公開研に行こう ～釧路市立昭和小学校自主公開研究会～		授業 ○	研修目的 「自ら学び、かかわり合いの中で、考えを深める子供の育成」をテーマに、授業公開や研究協議を通して研修を深める。	
		期日	11月25日(金)	対象			幼保認・小・中・高
		会場	釧路市立昭和小学校				

令和4年度 釧路教育研究センター ミニ研修講座

講座名	一人一台端末活用の充実		研修目的 GIGAスクール構想の実現に向けて、学習支援アプリを活用した授業実践の説明と演習を通して、一人一台端末を活用した実践的指導力の向上を図る。
期日	9月15日(木)	対象 小・中	
会場	釧路教育研究センター		
講座名	ことばが気になる子供の理解と支援		研修目的 主に構音を中心とした、「ことばが気になる子供」の理解を深めるとともに、望ましい対応の仕方や評価、指導方法等、児童生徒への支援の方法について習得する。
期日	6月30日(木) 1月12日(木)	対象 幼保認・小・中	
会場	釧路教育研究センター		

令和4年度 釧路教育研究センター 特別講演会

	対 象	講師・講演内容	会 場
令和4年7月23日(土)	午後 幼稚園・保育園 認定こども園 小学校・中学校 高校・一般	秋田県大館市教育委員会 教育長 高橋 善之氏 「教育のイーハトーヴを求めて ～ふるさとキャリア教育が奏でる“学びの交響学”～」	生涯学習センター まなぼっと 大ホール

令和4年度 釧路教育研究センター 教育講演会

	対 象	講師・講演内容	会 場
令和5年2月4日(土)	午後 幼稚園・保育園 認定こども園 小学校・中学校 高校・一般	東北大学加齢医学研究所 所長 川島 隆太氏 「脳を知り、脳を育み、脳を鍛える」	生涯学習センター まなぼっと 大ホール